

代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社
代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

街路樹の葉も日ごと赤や黄色に彩りをましています
が皆様もお変わりなくお過ごしですか。衆議院解散

総選挙のニュースが盛んに報じられておりますが解散、総選挙の意味合いは“国民の信を問う”“国民の意見を尊重する”が原則だと考えますと、国民が安心して暮らせる世の中を作り上げて貰いたいと心より願うばかりです。澄み切った秋空のように、皆様のお気持ちが爽快でありますようにお祈り申し上げます。

サンライズの物語

愛する人が亡くなっても、愛してやまない強い思い

そんな思いの中でご主人が生き続ける物語



その方は亡くなったご主人の事を愛してやまない人でした。いつも「主人の元へ行きたい」が口癖でした。お一人で暮らしておられ、自分の事は自分で何でもされておりましたが、だんだんと歩行が不安定となり、ベッド上の生活となってしまったのでした。私が始めてお会いしたのは、オムツをご自宅へ持って行ったときでした。

顔見知りのヘルパーに両手で手を振っていたので、とてもチャーミングな女性だなと感じました。当初はベッド上で食欲もあり元気だったのですが、だんだんと食事が摂れなくなりました。訪問診療が毎日点滴をしに訪問し始めたとき、担当の先生より「とにかく経口から水分と栄養を摂るように」との指示がありました。ヘルパー訪問の後、弊社の職員と交代で訪問して水分補給をして貰う為毎日訪問しておりました。

私が訪問した時ご主人の遺影の前に色紙があり、その中には「貴方の自転車の後ろに乗り風を切って走ったときの事を懐かしく思い出しております。貴方のことを思い出しては貴方の傍に行きたいといつも願ってます。・・・」等の文面でした。亡きご主人を愛する気持ちがひしひしと伝わり胸が熱くなったのを鮮明に覚えております。

そんな日々が、2週間程続いた朝、その方は愛するご主人の元へ旅立ったのでした。愛する人が亡くなっても、その人を想う気持ちが強い限りその人は他の人の中で生き続けるとの事。素敵なことだと思いました。

介護に役立つ書籍紹介

脳トレ・介護予防に役立つ やさしいぬり絵 美しい和の小物編

監修：篠原菊紀

『やさしいぬり絵』シリーズの美しい和の小物編です。

お手玉、風鈴、折り鶴、こけしなど日本の美しい小物のぬり絵が14種類、ぬり絵見本とともに掲載されています。

ぬり絵をすることは、形や色などの識別をつかさどる脳の後頭葉を活性化させ、楽しみながらできる脳のトレーニングとして、効果が期待できると言われています。



NEWS 今月のニュース

最期考える「もしバナゲーム」の縁起でもない話がお年寄りの娯楽に

余命宣告されたら何を最優先したい? 「縁起でもない」と怒られそうなカードゲームが、高齢者施設で人気だ。死生観と向き合い、深いおしゃべりができるツールとして楽しまれている。

「縁起でもない話なんだけどね、もし余命があと半年だったら、皆さんどんな価値観を大切にしたいですか? カードの中から1枚選んで」職員が配るカードを、85～90歳の男女6人が「へえっ」と見つけていた。「機器につながれて

いない」「ユーモアを持ち続ける」「誰かの役に立つ」「清潔さが維持される」「家族の負担にならない」「親友が近くにいる」…。35枚それぞれに言葉が記されている。

お年寄りがプレーしていたカードは「もしバナゲーム」(2千円)。「もしものための話し合い」をテーマに、亀田総合病院(千葉県鴨川市)の蔵本浩一医師(41)と原澤慶太郎医師(37)が手がけ、昨年6月に病院の売店で発売。今年4月から大手文具メーカー「プラス」の介護施設向け通販「スマート介護」での販売も始まり、計1600個を出荷した。

ゲームの目的は個人の尊厳や意向を確認し、ケアと治療に生かすこと。米国で実用化されている。「ゴー・ウィッシュ・ゲーム」を翻訳改訂した。「自己主張が控えめな日本人は、身内に深刻な話をするをはばかってしまう。遊び感覚で楽に語ってもらいたい」と蔵本医師。



< 産経ニュース 2017年10月21日(土) >

スタッフ紹介

清野 瞳
(事務員)



ともかく前向きな姿勢で何事にもチャレンジしてくれています。パソコンにも精通しており数々の問題を解決して貰ったり、ユーモアのセンスも持ち合わせて事務所のムードメーカーになってくれています。いつもありがとう。今後の活躍に期待しております。

昨年の8月から事務員としてお仕事をすることとなりました。介護関係のお仕事はまったくの初心者で分からない事が沢山ありますが、これからサンライズで沢山のことを学び、近い将来ヘルパーとしてデビューしたいと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>